

男も週末には家族と一日中（2日でも）水入らずで楽しむ事ができ、これからの生活の主流を自分たちが作るのだと前向きに考えれば良い事です。

イギリス貴族は地方に莊園として領地を持っていますから、自らを卑下するような気持ちではなく、自然豊かな所で子育てをして都会で政務や事業を行うという日本人から見たら格好の良い生活形態がとれたのです。

イギリス（今やアメリカも）のように、心ある人たちは家族を郊外に移し自らは都会で働き、週末は家族と田園生活を楽しむという形態が流行になれば良いと思います。

日本も将来は、都心はオフィスや工場が中心となつて、居住地帯はスラム街になってしまうと思います。そうなる前に、若い夫婦はできるだけ早く田園生活実現の先駆けになるという使命感を持って欲しい。

田園に住み、子育てをして、大学は大会で、仕事

は単身で何処へでも、家族は田園生活を楽しむ。定年後は夫婦でゆとりある余生を送る。こんな人生が最高の人生と感じる人が目指せば良いことで、大都会のカゴの中で不平不満を垂れながら惨めな人生を送ることに甘んじる人たちには関係のない生き方ですが、まとめてみます。

①夫は街で働いて生活の糧を家庭に持ち帰る。（働いて給料を稼ぐということです）

②妻は田園で子供を育て、教育する。  
基本はたったこれだけです。

このような生活は世界の距離が短くなったから出来ることです。ただ一カ所だけに留まっていると距離が短くなったことに気付かないのです。

日本に愛着を持つ日本人は、世界に羽ばたいても晩年は落ち着ける故郷を持ちたいものです。定年後は溜めたお金を無駄遣いして、街中のマンションで病院通いの末に死を待つだけの人生なんて、惨めですから。